

卓球部(男子)が最優秀団体賞

2年連続

第58回体育会表彰式



受賞を喜ぶ卓球部のメンバー

受賞者紹介

学生の敬称略。カッコ内は部名。★は新人受賞者

- 【最優秀団体賞・校友会賞】卓球部(男子)
- 【優秀団体賞】水泳部(水球)
- ▽スピードスケート部
- ▽馬術部
- ▽バスケットボール部(男子)
- ▽フェンシング部(男子)
- ▽レスリング部
- 【優秀選手賞・校友会賞】
- ▽青山直輝(水泳)
- 【優秀選手賞】
- ▽馬場直人(スキー)▽石川斗来(スピードスケート)▽郡山北斗▽及川瑞基

- 【敢闘団体賞】
- ▽ローラースケート部
- 【優秀選手賞・校友会賞】
- ▽菊池小巻(フェンシング)
- 【優秀選手賞・最優秀新人賞・校友会賞】
- ▽安藤みなみ▽枝松亜実(以上卓球)▽野口宜裕(ラグビー)▽松雪泰成(テニス)▽前田明都(以上レスリング)▽山本天平(ローラースケート)
- 【殊勲選手賞】
- ▽中西菜津子(アーチェリー)▽岩城大助★▽加藤慎太郎★(以上サッカー)▽林龍之介(水泳)▽辻本一史▽嶋田英爾▽岩佐理央★(以上スピードスケート)
- 【敢闘選手賞】
- ▽村山龍(相撲)▽田添響▽三部航平▽木村香純★(以上卓球)▽近藤直人▽井佐あかり▽近藤舞宝(以上馬術)▽盛貴海翔▽西野曜(以上バスケットボール)▽桶田彩乃▽谷澤安衣(以上バドミントン)▽坂井真子★(フェンシング)
- ▽上本翔平(ボテボテ)
- ▽井出光星▽石井良祐▽木村優太▽下地恵永▽桑山裕貴▽恒石昌輝▽中村優太▽中村剛士▽庄司樹▽荒木大貴▽佐々木虎次郎▽吉永信太郎★(以上レスリング)

- ▽山本陽生★(アーチェリー)▽武田耕一▽大久保泰成▽永松優志★▽喜友名泰志★(以上方ナー)▽佐藤有夏(弓道)▽平野青地(剣道)▽本部龍仁(柔道)▽杉山滉生▽大野恵和▽五十嵐健▽上野滉平(以上準硬式野球)▽木村吉大(スキー)▽原田佳祐▽山口遼★(以上スピードスケート)▽石山慎★(卓球)
- ▽中西由宇(馬術)▽野崎由之★▽齋藤瑠偉★(以上バスケットボール)▽石田楽人(ラグビー)▽中村拓磨▽那野海▽金子功誠(以上レスリング)▽石井佑和▽泉京助▽松原光▽植木晃太郎▽川畑有彩▽小山絢子▽牧野有花▽渡邊琴絵(以上ローラースケート)
- 【功労賞】
- ▽庄菊博氏(ローラースケート部部長)
- ▽島崎博氏(台気道部前監督)
- ▽沼田圭左氏(山岳部前監督)
- ▽小沢浩一氏(水泳部(競泳)前監督)
- ▽山口茂男氏(フェンシング部前監督)
- 【学生功労賞】
- ▽大橋健太(体育会本部委員長)▽武田雅志(同副委員長)▽アイスホッケー)▽木山琴音(同副委員長)
- ▽佐々木優一氏(バスケットボール部男子監督)



最優秀選手賞

最優秀選手賞はフェンシング部の菊池小巻(商)が受賞した。菊池は専修大学を代表する学生アスリートだ。国内では全日本学生選手権の女子フルーレで優勝。国際大会の舞台ではアジア選手権の女子フルーレ個人で優勝したほか、アジア競技大会では女子フルーレ団体で日本女子初となる金メダル獲得に貢献した。

受賞を受けて菊池は「専修大学の選手として誇りを持ち、さまざまな舞台で戦ってきたので、このような賞をいただけるととてもうれしい」とコメント。卒業後について「ワールドカップやグラプリ大会で確実にメダルを獲得したい。応援してくれる周りの方々のためにも東京オリンピック出場を決め、メダルを取れるように頑張りたい」と抱負を語った。(内田裕士・法2)

フェンシング 菊池小巻

第58回専修大学体育会表彰式・祝賀会が3月19日、東京・九段下のホテルグランドパレスで開かれた。表彰されたのは2018年度に国内外の大会で優秀な成績を収めた10団体、93人(重複含む)。最優秀団体賞は卓球部(男子)が2年連続で受賞した。全日本大学総合卓球選手権(団体の部)で28年ぶりに優勝したほか、全日本卓球選手権(団体の部)でも3位と、多くの大会で好成績を残した。高宮啓監督は「全日本大学総合選手権は2年連続で優勝だったが、2018年度は優勝することができた。大学日本一となつての受賞なので昨年以上にうれしい。新年度は全日本大学の連覇にとどまらず、関東学生リーグ戦(春、秋)と合わせ、3冠を狙いたい」と話した。

石崎徹体育部長から賞状を受け取る青山(左)



最優秀新人賞 水球 青山直輝

最優秀新人賞は水球部 済1・秀明英光高。青(水球)の青山直輝(経山は1年次生ながらレギュラーとして関東大学リーグで新人王を獲得。全日本大学選手権で2年ぶりに準優勝し、日本選手権に出場した。アジアジュニア選手権の日本代表にも選ばれ、日本の優勝に貢献するとともに、外国人選手との試合で多くの経験を積んだ。

「選ばれると予想していなかったのに驚いたが、努力を評価していただき、とてもうれしい。水球チームとしても優秀団体賞を取ることができたが、4年次生の力が大きかった。感謝していますと卒業する先輩たちへの思いを話した。2019年度は世界ジュニア選手権が開催されるので、代表に選ばれるように日々努力し、専大でもチームに貢献できるように頑張りたい」と新シーズンへの意気込みを語った。(高田康平・経営2)

チーム作り学ぶ リーダースキャン



2月26、27の両日、部48部の主将や主務ら計110人が参加。相馬浩隆氏(JOC国際人養成事業ディレクター)と東俊介氏(株JACKEET事業開発ディレクター)による講演とグループワークが行われた。

初日は、相馬氏による最強のチーム作りについての話を聞いた後、勝つチームに必要な要素を考えるグループワークに取り組んだ。2日目は東氏がスポーツから学んだ思いやりの精神と努力の習慣について講演。「目標設定と達成目標」についてグループごとに話し合い、全体で共有した。日本スポーツ界の最前線で活躍する講師からの話は、体育会学生にとって刺激を受けるものであり、参加者は真剣に聴き入っていた。(高田II写真)

千葉 御宿で合宿 陸上競技部

陸上競技部は、2月17日から25日までの9日間、千葉御宿町で合宿を行った。合宿のテーマは「脚づくり」。アップダウンのあるコースや国際武道大学のトラック、砂浜を使って徹底的に走り込んだ。

長谷川淳監督は、「常に安定した結果を出せるチームが目標。長谷川(商3・八海高)を中心に総合力で箱根駅伝出場を目指す」と新チームに期待を寄せている。エースとして活躍が期待される長谷川は「昨年度の予選会で、チーム全体の走力上げることが必要だと感じた。上級生として積極的に部員を引っ張り、全体の底上げをしていきたい。個人として予選会で日本人トップを目指す」と意気込みを語った。(加藤弘暉・法1)



対戦相手	試合日時	会場
上尾	4月8日(月)10:00	上尾
上尾	9日(火)12:30	上尾
府中	23日(火)10:00	府中
府中	24日(水)12:30	府中
相模原	5月7日(火)10:00	相模原
相模原	8日(水)12:30	相模原
相模原	21日(火)10:00	相模原
相模原	22日(水)12:30	相模原
上尾	6月4日(火)12:00	上尾
上尾	5日(水)12:00	上尾

◇上尾=上尾市民球場、府中=府中市民球場、相模原=サーティーフォー相模原球場。左側が三塁側先攻。雨天、その他は順延。詳細は東都大学野球連盟ホームページ(http://www.tohto-bbl.com)で。